

## 第143回 KG 神奈川を楽しむ会 報告 施設訪問と追浜散策「海洋研究開発機構（JAMSTEC）見学」

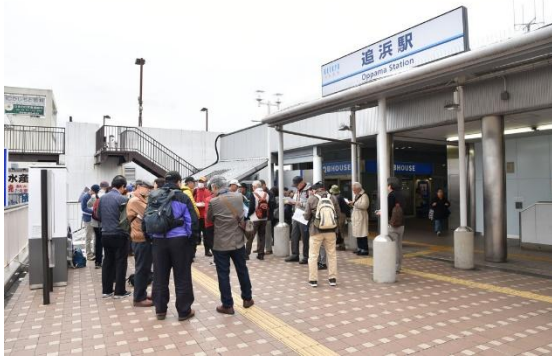
開催日：平成30年3月19日（月）

参加者：49名

当日コース：

京急追浜駅→（路線バス）→ 海洋研究開発機構（見学）→（路線バス）→ 京急追浜駅  
→ 美味物問屋うれしたのし屋（昼食）→ 良心寺 → 傍示堂 → 雷神社 → 法福寺 →  
自得寺 → 正光寺 → 京急追浜駅

第143回施設訪問と追浜散策「海洋研究開発機構（JAMSTEC）見学」は3月19日（月）49名が参加して開催されました。当日は4月上旬の暖かい陽気ながら曇り空の下、参加者は午前9時45分京急追浜駅改札口東側デッキに集合しました。初参加1名の紹介を含めて朝の挨拶を行った後、10:10発の路線バス2台（増配車を依頼）に分乗して夏島町にある「海洋研究開発機構」に向かいました。



集合風景（京急追浜駅）



朝の挨拶（京急追浜駅）

到着後 見学案内担当者の出迎えを受け 本館大講義室にて 同スタッフからの挨拶に続いてビデオ上映による機構概要について説明がありました。その後2班に分かれて 構内の3施設「高圧実験水槽棟」「潜水調査船整備場」「海洋科学技術館」を班毎に順を入れ替えて見学しました。



機構本館に向かう一行



概要説明（本館 大講義室）

「潜水調査船整備場」では 実物の有人潜水調査船「しんかい 6500」「うらしま」が配備・整備されていて、海底の地形と地質、深海生物の調査方法などの知識を習得しました。屋外では 岸壁に 地球深部探査船「ちきゅう」が停泊していて 同船が海底資源の解明など 人類の未来を開くために活動していることを知り より一層興味が広がりました。



構内見学に出発



有人潜水調査船「しんかい 6500」



地球深部探査船「ちきゅう」



説明を聞く一行



構内を移動する一行



海洋科学技術館 館内(1)



館内(2)



館内(3)



集合写真 (海洋研究開発機構 本館前)

また「高圧実験水槽棟」では 海や地球の謎を解明する調査機器による超高圧での耐久実験などを行っていることを知りました。一方「海洋科学技術館」では「しんかい 6500」の実物大模型をはじめ 船や調査機器の模型や深海生物標本等を見てまわりました。最後に 大講義室にて スタッフから見学終了の挨拶を受けた後、本館前で集合写真を撮影して、12:23 発の路線バスで機構を後にしました。

バスを下車後 追浜駅近くの「美味物問屋うれしたのし屋」で 昼食時間となり、「うれしたのし屋定食」(コーヒー付)をいただきながら 歓談の一時を過しました。食事は 三浦半島の新鮮な素材(サラダ・お刺身・天ぷら等)が たっぷりで 大変好評でした。



昼食風景 (うれしたのし屋)

食後 追浜駅周辺にある 6ヶ所の名所・名刹を巡回・拝観しました。途中 雷神社の参道階段で 集合写真を撮影し、コースの最後 正光寺を参拝後 参道階段下で 世話役から今後の予定等の説明があり 散会となりました。



集合写真 (雷神社)

当日は 普段は訪れる機会がない「海洋研究開発機構」の諸施設の見学により 海や地球の謎を解明する調査機器を知り、海洋に関する学術研究を身近に感じました。 また 横須賀追浜地区の自然と歴史の一端に触れて 充実した一日を過ごすことができました。



良心寺



傍示堂



雷神社



法福寺



自得寺



正光寺



解散挨拶